



小矢部市・沼田町 青少年交流事業



▲小矢部市サイクリングターミナルで大谷中學生と記念写真

7月30日（金）から8月2日（月）の4日間、小矢部市・沼田町青少年交流事業で中学生6名と引率3名の9名が富山県小矢部市を訪問し両市町の生徒同士が親睦を深め、交流の絆を築きました。

この交流事業は平成5年に小矢部ロータリークラブが沼田町の中学生を小矢部市にお招きいただき、津沢中学校を訪問したことを契機に交互に行き来し交流が続いているもので、同市との友好姉妹都市提携20周年となる今年は29回目を迎えます。昨年は、石動中学校の生徒を沼田町にお迎えする予定でしたがコロナ禍で中止となり、今年は小矢部ロータリークラブのお招きで大谷中学校を訪問し、生徒宅にホームステイをして交流を図り、小矢部市の史跡やメルヘン建築などを視察しました。

沼田喜三郎翁の墓参や津沢あんどんふれあい会館、富山市の北前船廻船問屋見学などを通して、北海道と富山県、沼田町と小矢部市のつながりや歴史の深さを実感する貴重な体験をしました。

来年は大谷中学校の生徒が沼田町を訪れる予定です。

